

清水町 町名変更に関する住民説明会 要旨

令和8年3月4日（水）10:00～:11:40

少年自然の家

出席者：4名

説明員：・町長、鈴木企画課長

事務局：佐藤企画課長補佐、有田企画統計係主事

1 開会

2 町長あいさつ

3 情報提供

別紙資料について説明（鈴木課長）

4 意見交換

○現在でどのくらい費用がかかっているのか。

→（鈴木課長）

現在では500万円ほどかかっている。今後はシステムの改修等で最大1億円程度の費用が発生する見込みである。

○清水から十勝清水になるのは画数が増えるので大変。また、町名変更による発信ではないかたちで町をPRしていく考えはないか。

→（鈴木課長）

上川郡もある中で十勝をつけることによつての画数増加についてのご意見は多くいただいているが、その部分のご理解願いたい。

→（町長）

町名変更はブランド力、発信力向上以外に他の清水町との差別化と今まで駅や農協、高速のICなどで使われていた十勝清水を統一するという側面もある。いろいろなかたちでまちのPRは日々行っている。清水町の一流の産品を一流の人へ訪問し、紹介や献上し、清水の産品のブランド力を向上させている。

○兵庫県に住んでいたが丹波篠山に変えたからといって経済が良くなった感じはなかった。

→（町長）

町名変更を行ったことですぐに結果が出るとは考えていないが、十勝が付くことによつて、イメージのされ方は変わってくると考えている。

○観光部分で十勝清水を使うだけにとどめ、町名自体を変えなくても良いのではないか。

→（町長）

正式な場面で使えないと効果が薄いことがあるため、略称等ではなく正式に町名を変更出来ればと考える。

○町名変更をしないと今後の取組は行わないのか。

→（町長）

まずは人に振り向いてもらうことが大事であると考えている、町名変更はあくまでも提案であるため、町名変更の有無によってまちづくりを行わないということではない。

○企業を先に誘致する考えはないか。

→（町長）

企業に振り向いてもらうためには清水町に強みがないといけないので、町名変更により強みを伸ばして、企業誘致の材料にしていきたい。

○地域の魅力を増やさないと町名を変更しても人は来ないのではないか。

→（町長）

町名変更は見えないインフラ整備であるため、検索という窓口を整えることは大切であると考え。清水町には魅力ある観光資源が沢山あるので町名変更と並行し魅力の発掘や整備は行っていきたい。

○町名変更によって観光客が増えた場合は、宿泊施設が追い付かないと思うがどうする予定であるのか。

→（町長）

現状宿泊できる場所は少ない状況であるが、泊まる場所が無いほど清水に観光客が来ることになれば、今後商工会との話の中で検討が必要になってくると考える。

○町名変更反対する人は何故反対しているのか。

→（町長）

清水という名への愛着や町名変更に関する経費の費用対効果の観点から、反対や迷っている人がいると感じている。

5 閉会